

# 生産管理システム拡充

**テクノア 見積もり機能採用**

【岐阜】テクノア（岐阜市、山崎耕治社長）は、中小工場の多品種少量の部品加工に適した自社生産管理システム「TECHS-BK（テックス・ビーケー）」用に、匠技研工業（東京都文京区）製見積もり支援システム「匠フォース」とデータを共有するオプション機能を3月1日に提供開始する。中小製造業のデジタル変革（DX）支援が狙い。消費税抜きの価格は60万円。両社で年間50社のユーザー獲得を目指す。

テックス・ビーケーと匠フォースのデータ共有が可能となることで、ユーザーの入力作業の簡素化とともに、高附加值のデータ活用促進につなげられる。

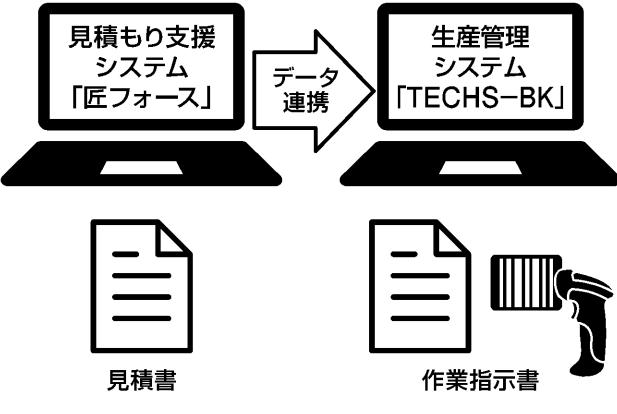
テックス・ビーケーは中小製造業に特化した生産管理システム。1994年の発売以来、累計で4500社以上に納入しており、22年度は販売本数が7

年連続で業界首位だつた。

テクノアは同システムを軸に中小製造業の業務の効率化・高度化を幅広く支援する戦略を展開している。既に生産計画支援、受発注、IOT（モノのインターネット）の画像処理、共同受注などのシステムも提供している。一方、匠技研工業は同社が主力製品の匠フォースは過去に受注したデータが自動検索し、材料や工程などの記録から新たな引き合い案件の見積もり業務を支援する。得意分野や保有設備などのユーザーの要件を考慮して、両システムの機能拡張をアップデートする。

東京大学発ベンチャ

## TECHS-BKと匠フォースのデータ連携



1. 主力製品の匠フォースは過去に受注したデータが自動検索し、材料や工程などの記録から新たな引き合い案件の見積もり業務を支援する。得意分野や保有設備などのユーザーの要件を考慮して、両システムの機能拡張をアップデートする。

2. テクノアと匠技研工業の連携では両システムの連携で23年9月に合意した。今後は展示会など販売促進でも協調し、両システムの機能拡張をアップデートする。